

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和3年度事業分)

施設名 山梨県立やまなし地域づくり交流センター
 所管課 県民生活部 県民生活総務課
 指定管理者 やまなしダイバーシティ推進共同事業体
 構成団体 株式会社テレビ山梨、株式会社アルティ、甲府ビルサービス株式会社

1 指定管理者の推移

導入年度	令和3年度			
指定管理者名	出資法人	指定期間		委託料総額 (単位:円)
やまなしダイバーシティ推進共同事業体		R3.8.12	～ R7.3.31	3年8月 152,384,000

2 施設の概要

所在地	甲府市丸の内2丁目35-1
設置年月日	令和3年8月12日
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立やまなし地域づくり交流センター設置及び管理条例
設置目的	県民に交流及び連携を図るための機会と場を提供することにより、地域課題の解決及び地域経済の活性化に向けた社会貢献活動、起業等の県民の主体的な取組を促し、もって地域の活性化に資することを目的とする。
主な業務の内容	(1)利用の承認に関する業務 (2)施設及び設備器具の維持保全に関する業務 (3)県民が交流及び連携を図るための催し及び講座の実施に関する業務 (4)地域課題の解決及び地域経済の活性化に関する情報の収集及び提供に関する業務 (5)地域課題の解決及び地域経済の活性化に関する相談に関する業務
主な施設内容 (定員等)	○敷地面積 970.09㎡ ○建築面積 673.24㎡ ○延床面積 2,491.34㎡ ○建物の構造 鉄筋コンクリート造り、地上5階、地下1階建 ○施設の内容 ・1階 事務室、受付・相談カウンター、交流スペース、多目的ホール(100名)、第1会議室(36名) ・2階 コワーキングスペース(20名)、リフレッシュコーナー、キッズスペース、多目的トイレ ・3階 第2会議室(6名)、第3会議室(8名)、第4会議室(38名)、ボランティア・NPOセンター ・4階 大会議室(全面72名/半面36名) ・5階 倉庫 ・地下 駐車スペース(18台)
備考 (改築工事等の状況、一括管理施設等)	令和2年3月19日 改修工事設計業務委託 16,005,000円 令和3年3月23日 電気設備工事 115,864,100円 令和3年3月24日 機械設備工事 141,128,900円 令和3年3月24日 改修工事 324,258,000円

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和3年度事業分)

3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

年度 項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
収入合計					28,047,249	
支出合計					30,057,595	
収支差額					△ 2,010,346	

4 利用状況、利用者満足度の状況

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
利用実績					5,748人	多目的ホール、貸会議室、コワーキングスペース等利用者数
利用者満足度					◎	「満足」又は「どちらかといえば満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

5 運営目標の達成状況(令和3年度)

<p>基本協定書、事業計画等に基づき、(1)施設運営に関する事業、(2)情報収集・提供、(3)相談対応、(4)交流促進連携、(5)地域課題解決連携及び社会的起業・創業支援に関する業務、(6)施設の維持に関する業務、(7)施設の管理に関する業務を実施した。</p> <p>本施設の特徴である(3)～(5)の業務について、「(3)相談対応」では、①社会貢献活動事業に関する相談、②起業・創業相談、③地域課題解決のための事業相談など、107件の相談対応を行った。</p> <p>「(4)交流促進連携」では、①地域づくり交流会、②異業種交流会を開催し、計55名の参加があった。</p> <p>「(5)地域課題解決連携及び社会的起業・創業支援に関する業務」では、①地域課題解決基礎セミナー、②地域課題解決起業支援セミナーを開催し、計52名の参加があった。</p> <p>有料施設稼働率は目標57%に対し29%であったが、入館者数は当初目標4,000人に対し144%であった。</p>
--

6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和3年度)

<p>概ね業務計画どおり指定管理業務を実施しており、企画事業にも創意工夫が見られ、総合的な利用者満足度も高い評価を得ている。</p> <p>令和3年度は地方創生拠点整備交付金の重要業績評価指標(KPI)として掲げている①本施設利用者数、②本施設利用による地域課題解決を目的とした事業数、③本施設に対する利用者の満足度について、いずれも目標値を上回る成果を挙げることができている。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響等により、有料施設稼働率は目標を下回っているため、利用率改善に向けた取り組みを強化していくこと。</p>
--

7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和3年度)

<p>有料施設稼働率の向上のため、CMで周知を行うなど、独自の取り組みを行ったところであるが、令和4年度以降もこうした取り組みを継続していく。</p>

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和3年度事業分)

施設名 山梨県立やまなし地域づくり交流センター

所管課 県民生活部 県民生活総務課

指定管理者 やまなしダイバーシティ推進共同事業体

構成団体 株式会社テレビ山梨、株式会社アルティ、甲府ビルサービス株式会社

1 利用状況

(単位:人、%)

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用者数	多目的ホール利用者					478
	貸会議室利用者					4,533
	コワーキングスペース利用者					400
	相談、セミナー、見学者等					337
	利用者数合計					5,748
	目標値					4,000
	実績/目標割合					143.7%
	目標値の設定方法	令和6年度(4年目)の利用者数が、旧ボランティア・NPOセンター利用者数(約23,000人)となるよう目標値を設定。 (令和3年度:4,000人、令和4年度:12,000人、令和5年度:18,000人、令和6年度:23,000人)				
利用率	稼働率等(利用率)					29.0%
	稼働率等(利用率)の算定方法	予約時間(予約件数×利用可能時間)/貸出可能時間(貸出可能日数×10時間)				

2 類似施設・近隣施設

名称・施設内容等	(1)山梨県立男女共同参画推進センター(ぴゅあ総合) (2)甲府市総合市民会館
----------	--

3 補修工事等の状況(令和3年度)

(単位:円)

県	ネットワーク環境構築工事	3,256,000
県	手摺取付工事	643,500
管	多目的ホール内壁剥離箇所修繕工事	66,000

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件20万円未満の修繕等は指定管理者が実施
*ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

4 自動販売機設置状況等(令和3年度)

(単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額
1	随意契約	売上額の19%	16,161	
1	随意契約	売上額の10.19%	8,233	

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和3年度事業分)

5 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
収 入	A 収入額計					28,047,249
	施設利用料					1,067,340
	指定管理委託料					26,801,000
	追加委託料(感染症)					
	自動販売機					24,394
	ドリンクサーバー					26,150
	複合機					5,260
	貸出品収入					18,900
	その他					104,205
支 出	B 支出額計					30,057,595
	人件費					17,432,216
	消耗品費					1,008,401
	印刷製本費					576,498
	光熱水費					2,212,635
	修繕費					66,000
	保険料					19,580
	通信運搬費					371,124
	広告費					227,500
	支払手数料					53,211
	使用料・賃借料					1,015,296
	備品購入費					163,240
	食糧費					90,371
	報償費					1,065,500
	旅費交通費					15,948
	雑費					18,000
	外部委託費					5,722,075
	清掃・建物管理業務					3,748,745
	HP制作・保守業務					877,800
	コワーキング運営支援業務					558,180
人材管理業務					484,000	
HP関連書類制作業務					53,350	
外部委託比率					19.0%	
県への納付金						
収支差額(A-B)						△ 2,010,346
一人当たり指定管理者委託料*						4,662.7

* 指定管理者委託料÷利用者数(単位:円)

(参考)自主事業に係る収支状況

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
C 収入額計					18,900
D 支出額計					432,707
収支差額(C-D)					△ 413,807

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和3年度事業分)

6 利用者満足度

<p>実施方法等</p>	<p>実施期間: 令和3年9月～令和4年3月 実施方法: 施設利用者へのアンケート調査 回答数 : 123名</p>			
	<p>満足</p>	<p>どちらかといえば満足</p>	<p>どちらかといえば不満</p>	<p>不満</p>
<p>施設全般の満足度</p>	<p>87.8%</p>	<p>8.9%</p>	<p>2.5%</p>	<p>0.8%</p>
<p>利用者の 主な意見</p>	<p>【事業運営】 ・楽しい時間だった。山梨で頑張っていこうと再確認した。 ・色々な人と意見交換でき、一歩成長させてくれた感じ。</p> <p>【施設利用】 ・綺麗、清潔、低料金で使いやすい。スタッフの対応が良い。Wi-Fiが充実している。 ・ホワイトボードを使いたい。 ・駐車場不足に対応して近隣に用意してほしい。</p> <p>【コワーキング利用】 ・たいへん満足。 ・コロナ対策の消毒液をもっと置いてほしい。パーテーションがないと不安。</p> <p>【参加してみたいイベントやセミナー(複数回答可)】 ・起業支援関連(スタートアップ向けの起業支援など)に参加してみたい: 29件 ・ライフ支援(ファッションや健康、美容、料理など)に参加してみたい: 31件 ・ビジネススキル支援(デザイン、プログラミングなど)に参加してみたい: 43件 ・マッチング(ベンチャー同士、大企業とベンチャーなど)に参加してみたい: 16件 ・パーティ(ランチイベントなど)に参加してみたい: 15件 ・その他(演奏配信、国際交流親善など)に参加してみたい: 2件</p>			
<p>利用者の意見 への対応</p>	<p>【施設利用】 ・ホワイトボードクロスのない会議室用に、ホワイトボードの貸出を始めた。 ・駐車場が先着順で午後利用や夜利用の人が不利になるが解消は困難な状況である。</p> <p>【コワーキング利用】 ・感染対策として県の消耗品の他に、コワーキング関連スペースへ消毒液スタンド5基を追加した。 ・大テーブル、窓側席ともに、アクリルパーテーションを18枚設置した。</p> <p>【参加してみたいイベントやセミナー】 ・「地域課題解決基礎セミナー」をはじめとした各種イベントやセミナーの開催にあたり、利用者からの要望を踏まえたテーマを盛り込んでいく。</p>			

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和3年度事業分)

7 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	<p>法定点検やその他施設・設備の維持管理方法のマニュアルを徹底している。</p> <p>大規模災害を想定し、利用者の安全性確保を重視した防災設備の確認と避難訓練を行った。</p> <p>利用者の安心・安全確保のため、職員による巡回を実施することとした。</p>	<p>法定点検業務等施設の維持管理業務が、マニュアルに基づき適切に実施されている。</p> <p>避難訓練等は、内容を検証した上で、必要に応じてマニュアルの見直し等を行うこと。</p> <p>利用者の安全確保のため、新たに職員による巡回を実施するなど、自主的な改善が図られている。</p>
運營業務	<p>臨時休館の期間は、全員が初めての仕事になるため、予約等のオペレーション訓練に充てた。</p> <p>貸会議室は、新施設のため周知に苦慮した。利用者アンケートによると、口コミによる認知が多かった。</p> <p>新しいだけに利用者の満足度は非常に高く、リピートの流れができてきた。</p> <p>コワーキングは、同様に周知に苦慮した。後半はCMで周知に努めた。</p> <p>事業の各セミナーは、参加者の欲求を満たす内容だった。(アンケートは軒並み満足度100%)。</p> <p>駐車場は、会議室の利用が重なると満車状態が続くため利用者の不満が出るが、現状は近隣コインパーキングを利用者負担でお願いするにとどまった。</p>	<p>貸会議室等の利用率が29.0%にとどまっているが、CMで周知を行うなど、利用率改善に向けて指定管理者独自の取り組みを行っている。</p> <p>駐車場の台数不足については、県としても課題として捉えているが、即効性のある解決策はないため、指定管理者とともに改善策を見出していきたい。</p>
利用状況	<p>HPやSNS、テレビCMを活用した広報を行ったところ、利用者数はKPI目標の4,000人を超えた。</p> <p>1度利用してもらおうと快適性を知ってもらうことができ、これにより口コミの広がりやリピートの流れができてきた。</p>	<p>地方創生拠点整備交付金の重要業績評価指標(KPI)として掲げている施設利用者数について、目標値を大幅に上回る成果を挙げることができた。</p>
収支状況	<p>初年度のため、備品、消耗品等の新設により経費がかさむことは予想していたが、コロナ禍による休館でオープニングPRが十分に展開できなかったことと、結果として貸室の利用率が計画どおりにはいかなかったため、約200万円のマイナスとなった。</p>	<p>コロナの影響等により貸室の利用率が計画を下回ったこと等により、初年度の収支が赤字となってしまったが、物品購入などの常時経費の節減に努めることにより、収支改善に努めること。</p>
自主事業	<p>初年度はイベント2事業を予定したが、1件はコロナ感染拡大により中止した。</p> <p>実施した事業1件「天気とSDGs」は、目標であるSDGsの啓蒙につながった。</p> <p>備品貸出事業は、利用者のアンケートに基づいて実施したため、安全安心につながった。</p>	<p>コロナ感染拡大によりイベントを中止したことはやむを得ないが、後日に改めて開催したり、代替の企画を設けるなど、施設利用者の向上に繋がるような取り組みを引き続き実施すること。</p>
利用者満足度	<p>お客様アンケートの結果、「満足」「どちらかと言えば満足」の割合は、96.7%となり、高評価を得ることができた。</p>	<p>地方創生拠点整備交付金の重要業績評価指標(KPI)として掲げている利用者満足度について、目標値を大幅に上回る成果を挙げることができた。</p>

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和3年度事業分)

8 施設所管課による定期評価結果

施策推進業務の内容	評価	改善内容
施設の利用促進業務	<p>施設の利用促進を図るため、年間利用者数を評価指標とし、目標値を4,000人に設定。</p> <p>令和3年度の利用者数は5,748人となり、実績が目標を大幅に上回る結果となった。</p>	<p>更なる年間利用者数の増加を図るため、利用者アンケート等を行い、施設サービスの効果を検証する。</p>
地域課題解決を目的とした事業数	<p>センターの設立目的である、地域課題の解決及び地域経済の活性化に向けた社会貢献活動、起業等を図るため、地域課題解決を目的とした事業数を評価指標とし、目標値を4件に設定。</p> <p>令和3年度は地域課題解決事業支援セミナーから事業化した件数が7件となり、実績が目標を大幅に上回る結果となった。</p>	<p>更なる地域課題解決を目的とした事業数の増加を図るため、地域課題解決事業支援セミナーのほか、地域課題解決に関する相談業務についても引き続き取り組んでいく。</p>
利用者満足度	<p>施設の利用促進を図るため、利用者満足度を評価指標とし、目標値を60.0%に設定。</p> <p>令和3年度の利用者の満足度は、「満足」「どちらかと言えば満足」の割合が96.7%となり、実績が目標を大幅に上回る結果となった。</p>	<p>更なる利用者満足度の向上を図るため、利用者の意見を踏まえた施設サービスの向上に取り組んでいく。</p>

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和3年度事業分)

9 管理体制(組織図)

令和3年8月12日現在

